

講座名 生物統計情報学講座

英文講座名 英文講座名 Department of Biostatistics & Bioinformatics

演題名: 質の高い生物統計家育成プログラムをさらに発展させる研究

演者名: 牧戸香詠子、野村尚吾、小出大介 協力講座: 公共健康医学専攻 生物統計学分野 篠崎智大、松山 裕

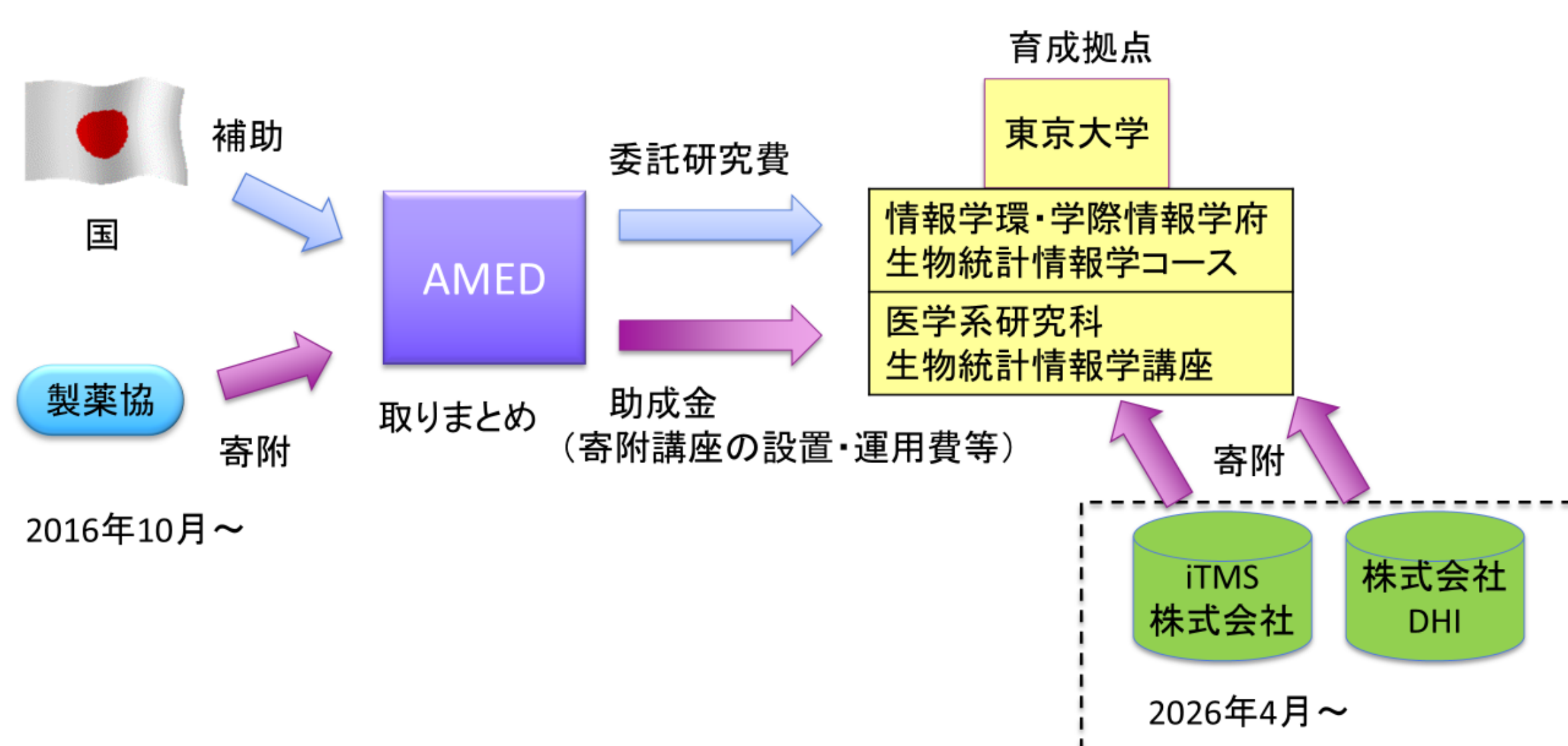
情報学環・学際情報学府 生物統計情報学コース: 上村綱平、大庭幸治

寄附者: 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)、iTMS株式会社、株式会社 DHI

設置の背景

2012年	2014年	2016年	2017年
臨床研究事業* デイケア事業 タグナ事業 CASE-J 事業	健康・医療戦略, 各種提言 閣議決定 文部科学省取組み 提言	AMED 生物統計家育成支援事業 人材育成プロジェクト会議 事業内容の決定・公募 2拠点の選定	東京大学に生物統計情報学講座設置 講座設置 教育プログラムの開発 学府との連携

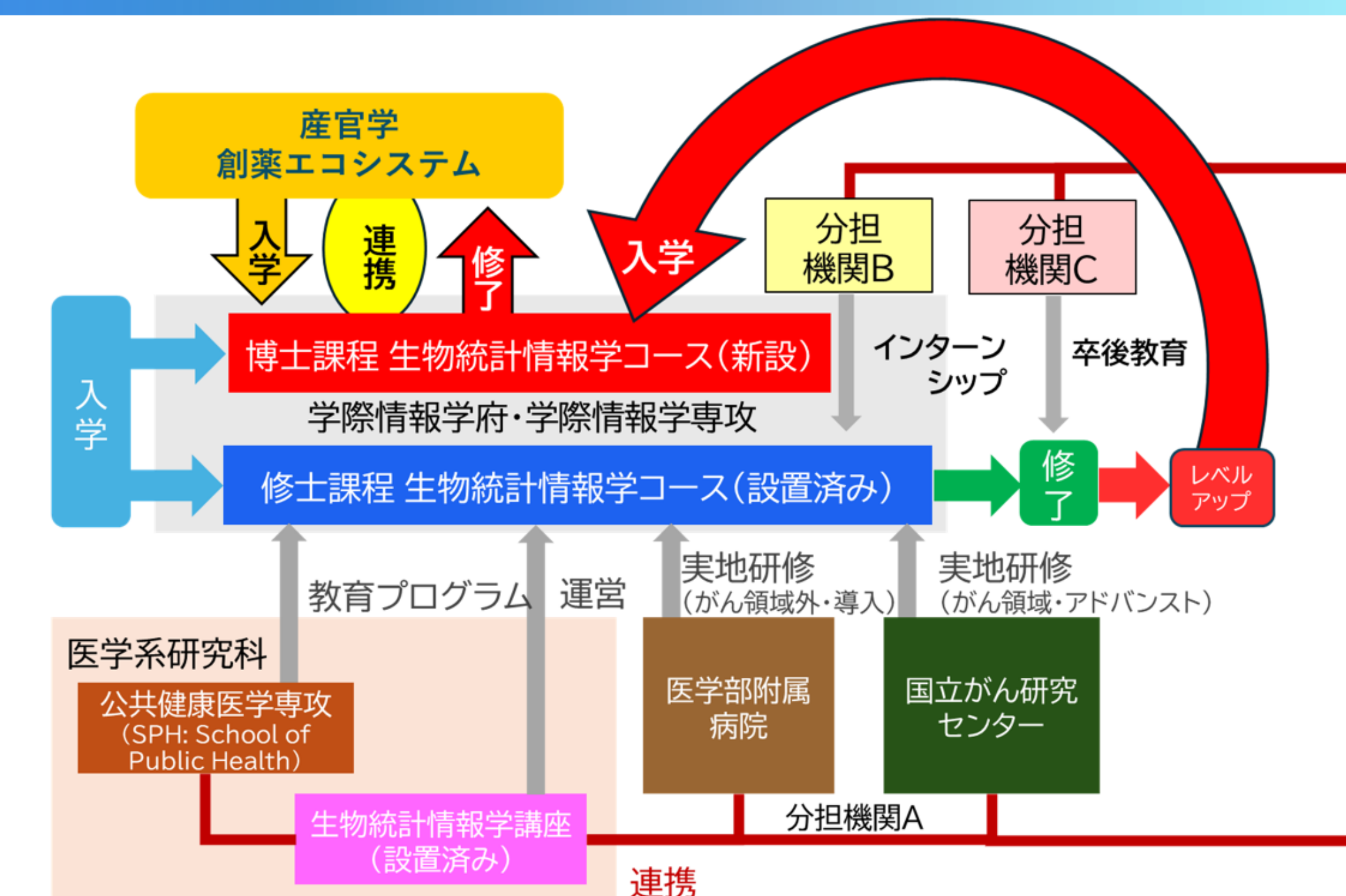
運営体制



充実した新実施体制

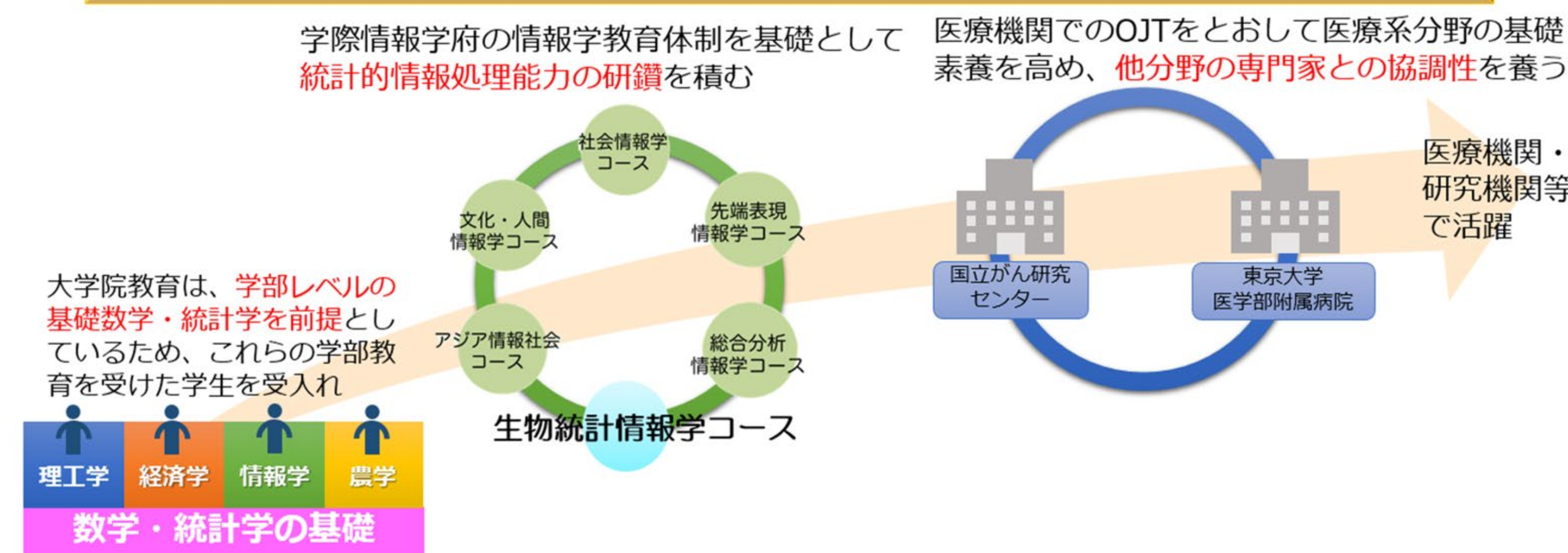
第1期(2018年10月-)→第2期(2021年4月-)→第3期(2026年4月-2031年3月)に拡大

- 博士課程の新設
- 産官学の連携
- 卒後教育の継続

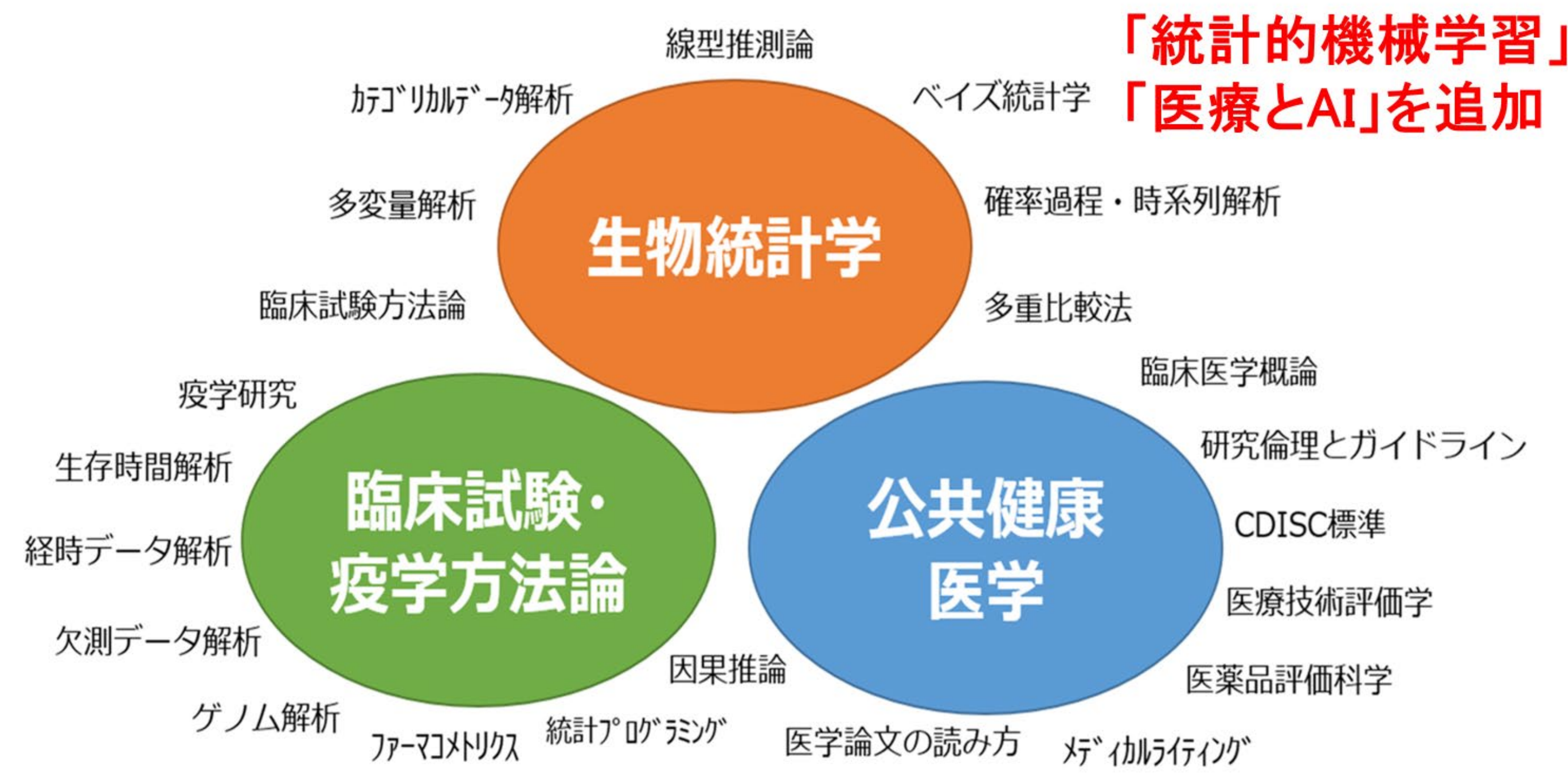


教育目的とアドミッション・ポリシー

生物統計家に求められる統計的情報処理能力と他分野との協調性を養う教育プログラム
 → 高度な医療系情報・データ処理技術と幅広い分野の学識を身につけた実務家を育成



経験豊富な講師陣による多彩なカリキュラム



生物統計家としての長期的なキャリアパス

